



車両試験計測分野において長年の実績と技術力を誇る光学式センサーはテスト標準機器として CORREVIT[®] の愛称で世界の自動車業界において使用されています



非接触型 2 軸光学式センサー S-350 Aqua

ウェット路面での縦方向及び横方向の距離と速度の正確な測定
ウェット路面での正確なスリップ角測定

CORREVIT S-350 Aqua はウェットの路面でも縦方向及び横方向、スリップ角を測定することのできる非接触光学式センサーです。

新しく採用したスペクトル／光学フィルターは水の表面からの反射にマスクを掛け、デジタル信号処理によって、水が動くことで発生する擬似信号を取り除きます。

これによりS-350Aquaは、水で覆われた路面／水流のある路面／スプリンクラーで散水のある路面にて有効な測定を行うことができます。



- ・速度、距離の直線性
 < ±0.2 %
- ・取り付け高さ
 350 mm ±100 mm
- ・最大サンプリング数
 250 Hz
- ・出力形式
 アナログ、デジタル、CAN
- ・高い信頼性と再現性
- ・センサーサイズ (ヘッド部)
 105 × 70 × 40 mm 500g

非接触型 2 軸高分解能光学式センサー S-HR

スリップ角分解能 0.01°、測定精度 0.1°、更新レート 250Hz
正確な縦方向及び横方向の距離と速度、スリップ角の測定



CORREVIT S-HR は 2009 年夏に発売を予定されている最新の光学式センサーです。

高い分解能でスリップ角を測定することを目的に開発されており、従来のセンサー分解能 0.1° に対して S-HR では分解能 0.01° を達成しています。

- ・速度、距離の直線性
 < ±0.1 %
- ・取り付け高さ
 250 mm ±50 mm
- ・最大サンプリング数
 250 Hz
- ・出力形式
 アナログ、デジタル、CAN
- ・高い信頼性と再現性
- ・センサーサイズ (ヘッド部)
 165 × 50 × 130 mm 1250g



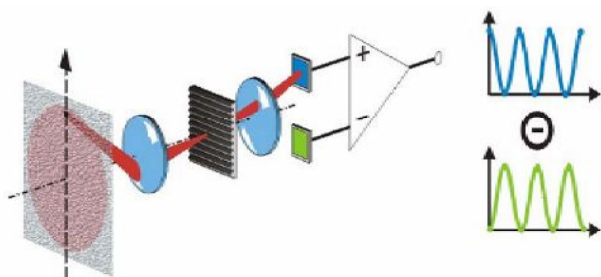
非接触型 2 軸光学式センサー SFII-P

小型軽量の非接触光学式センサー
正確な縦方向及び横方向の距離と速度、スリップ角の測定、



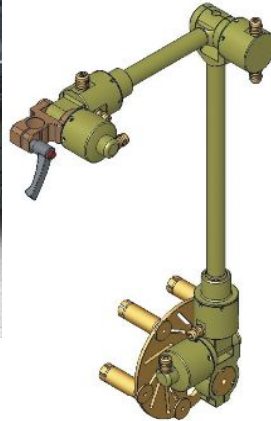
光源に赤外ダイオードを使用することで、小型軽量を目指した光学式センサーです。小型軽量のため、車両のホイールにもマウンティングユニットを利用して取り付ける事ができ、タイヤスリップ角の測定が行えます。

- ・速度、距離の直線性
 < ±0.5 %
- ・取り付け高さ
 180 mm ±50 mm
- ・最大サンプリング数
 250 Hz
- ・出力形式
 アナログ、デジタル、CAN
- ・高い信頼性と再現性
- ・センサーサイズ(ヘッド部)
 100 × 33 × 45 mm 250g



ホイールベクターセンサー RV-4

走行中の車両ボディと相対したホイールの座標変位の測定
 走行中の車両ボディと相対したステア角、キャンバー角の測定



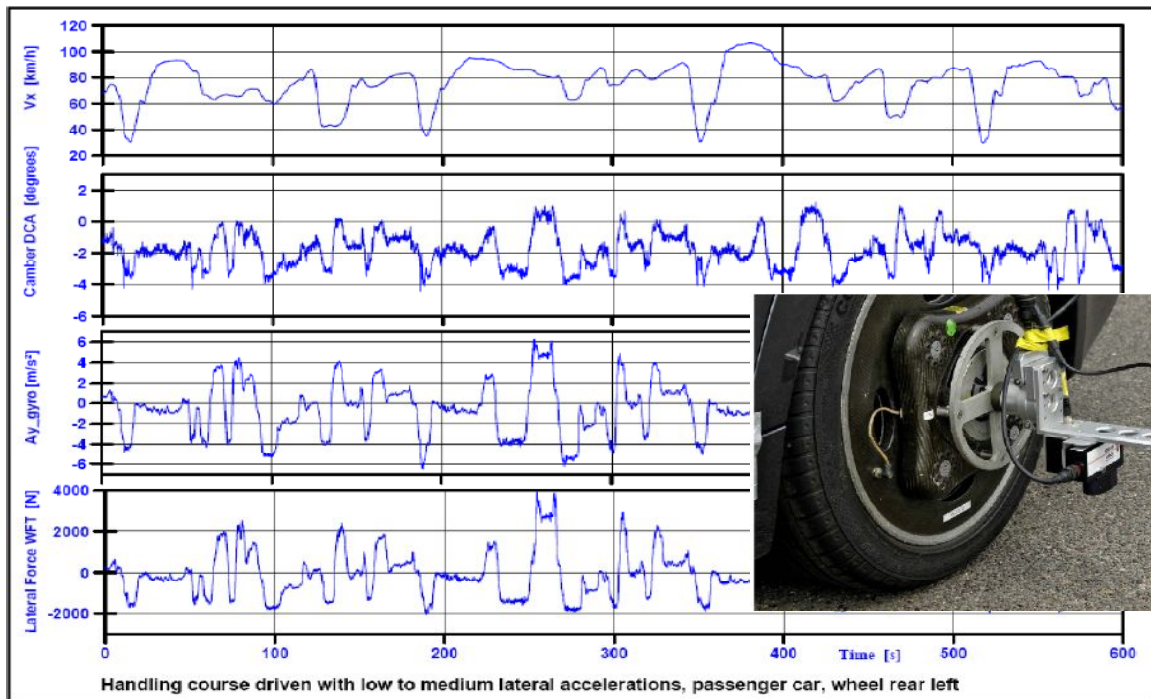
車輪速計 WPT(Wheel Pulse Transducer)

分解能を 10 から 20,000 パルス／回転で選択可能(発注時)
 マウンティングユニットを介して多種の車両に取り付け可能



ダイナミックキャンバー角測定システム DCA(Dynamic Camber Angle System)

走行中の対地キャンバー角の測定
 SFIIIP センサーやキスラー社製 6 分力計(WFT)との併用が可能



燃費測定装置 DFL1x, WT

走行中の燃料流量を正確に測定
 測定精度 <±5%



ハイトセンサー HF-250C/500C/750C

小型軽量かつ取り付けが容易
 SFIIIP と組合せて 3 軸にして使用可能



データ収録装置 DAS-3

アナログ、デジタル、CAN 信号の収録が可能
 各センサーからの直接入力も可能

